

インドネシア・ジャカルタ首都圏におけるTODプロジェクト

○ジャカルタのタナアバン駅周辺のインドネシア国鉄所有地約1.5haのTOD開発

○MITJ社の支援及び日本企業の参画条件や意向把握を通じて日本企業の事業参画に向けた活動を実施中

概要

- URIはMITJ社と2022年1月にTODプロジェクトについての協力覚書を交換
- 国鉄タナアバン駅前の操車場跡地1.5haのTODプロジェクト

活動状況

- URIは日本企業参画促進等、タナアバンTODプロジェクトの事業化支援を実施中
- 新たなカウンターパートとして、MRTを建設・運営しているMRTJ社とも2022年11月にTODプロジェクトについて協力する旨のミニッツを交換済。更なる連携強化に向け、MRTJ社と2023年7月20日にMOUを交換



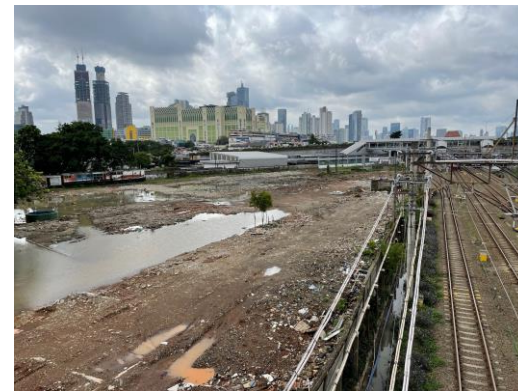
タナアバンイメージパース (MITJ社提供)
※2023年6月時点の計画であり、今後変更になる可能性あり



2022年11月 MITJ社訪日表敬訪問時の様子



2022年11月 MRTJ社とのミニッツ交換の様子



2023年2月 タナアバン地区の現況（操車場施設除却完了）